

# いしがき

2002  
 広報いしがき  
 No.368  
**5** 月号

石垣市の 情報を  
 ホーム  
 ページで



アドレス <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

平成14年 5月20日発行



5ヶ月ぶりに台湾からの大型クルーズ船が石垣港に入港しました。第1陣の歓迎セレモニー(4月4日)で石垣市民踊愛好会のアンガマが記念撮影に大人気でした。

### 人口と世帯数

総人口 44,858(+513)  
 男 22,465(+268)  
 女 22,393(+245)  
 世帯数 17,891(+353)

(平成14年4月末日現在)

### 今月の主な内容

- まちづくり市民講座ゆめみらい開設 … 2~3
- 新港緑地で県植樹祭 ……………… 4
- 平成14年度地区プロパー紹介 …… 5
- 新空港早期建設で要請 ……………… 6
- 市長のおはようロマンメッセージ … 7
- ありんくりんトピックス ……………… 8
- 八重高サッカー部 W杯ボールキッズに …… 9
- 児童手当確認請求書を受付中 ……10
- 民生・児童委員の紹介 ………………11
- 人権擁護委員制度をご存知ですか ……12



# まちづくり市民講座「ゆめみらい」開設

注文に応じて  
出前講座

こういうことをして欲しい、ああいうことが知りたい……。市民の行政に対するニーズが多様化するなか、石垣市ではまちづくり市民講座「ゆめみらい」を開設しました。市職員を市民団体等の求めに応じて派遣し、それぞれの分野ごとにまちづくりの現状や課題及び目標等について説明し、ともに学ぼうというものです。

いわば、市側が講座メニューを準備し、市民団体側が希望するメニューを注文すると、担当職員が講師として出向き、希望メニューを出前するというものです。そのシステムから「出前講座」とも呼ばれています。

講座メニューは、「自然と共生するまちづくり」「人と文化を大切にするまちづくり」など大きく6分野に分け、「赤土流出問題ってなあに?」「石垣牛はブランド品」など計68項目を用意しました。講座内容は年度当初に、その時々々の社会情勢に対応して見直すことにしています。

講座の注文、問い合わせは市企画開発部企画調整室企画班  
(電話 2-1350 FAX 3-1427) まで。



## まちづくり市民講座「ゆめみらい」講座メニュー

### 分類：自然と共生するまちづくり

番号	講座名	講座内容	担当課
1	赤土流出問題ってなあに?	赤土流出の現状や環境に与える影響、対策について	地域振興室
2	資源循環をめざして	ごみの発生状況やリサイクルなどの取り組みについて	生活環境課
3	一人ひとりができる環境へのやさしさ	家庭でできる環境保全	生活環境課
4	豊かな海のサンゴのはなし	サンゴ礁をとりまく環境やサンゴ移植事業について	水産課
5	みどり豊かな空間づくり	森林空間の大切さやその保全について	農政経済課
6	渡り鳥や小動物の楽園名蔵アンパル	アンパルの現状とラムサール条約等での保全について	地域振興室

### 分類：快適で魅力あふれるまちづくり

番号	講座名	講座内容	担当課
7	市役所でコンピュータはどう使われているの?	地域情報化、通信ネットワーク化、各種管理システムについて	情報推進課
8	誰でもわかるパソコン講座	パソコンの基礎知識について	情報推進課
9	新空港はいつできるの?できるとどうなるの	現空港の現状や新空港整備計画について	新空港建設推進課・空港課
10	いしがき港の果たすやくわり	港湾の現状や役割、今後の展開などについて	港湾課
11	いしがきの道のはなし	市道の現状とやくわり、今後の整備方針等	土木課
12	いしがきの都市計画ってなあに?	都市計画の必要性や現状、将来像について	都市計画課
13	石垣市がすすめる景観	各種計画、条例の紹介をとおして景観形成に対する取り組みを知ってもらう	都市計画課
14	秩序ある開発事業をめざして	開発行政に関する知識を得てもらう	都市計画課
15	水のはなし	雨水から飲料水はどのようにつくられて生活排水はどう処理されているのか	水道部・下水道課(共同)
16	交通安全はみんなの手で	横断歩道の正しい渡り方、安全な自転車の乗り方、交通安全講話等	市民生活課
17	自らまもろう地域の安全	日常生活での防犯や地域安全について	市民生活課
18	知って得する防災知識	防災に関する知識や自然災害について	総務課
19	心がけよう「火の用心」	火災の原因、防火対策、もし火災になったら等	消防
20	応急手当を学ぼう	応急手当全般、基礎的な医学知識について	消防
21	緊急時の救命方法	緊急時の心肺蘇生や止血法について	消防
22	市民を守る消防の仕事	消防の業務について	消防



分類：人と文化を大切にすまちづくり

番号	講座名	講座内容	担当課
23	いしがきの伝統文化	伝統文化の種類や特徴、継承の状況について	文化課
24	いしがきにある文化財	市内に現存する文化財の場所や種類、保護状況等	文化課
25	わたしたちのまちの歴史	市史の紹介や編纂状況について	市史編集室
26	生涯学習のすすめ	生涯学習とは、生涯学習によるまちづくりの展望等	生涯学習課
27	図書館っておもしろい	図書館の利用案内、ボランティア育成	図書館
28	絵本の世界	絵本の読み聞かせ、絵本の選び方	図書館
29	博物館っておもしろい	博物館の展示資料紹介	博物館
30	古文書を読む	古文書から八重山の歴史を学ぶ	博物館
31	民具をつかってみよう	八重山の民具を実際に使い、先人の知恵を学ぶ	博物館
32	自然散策って楽しいよ	いしがきの自然とふれあう教室	生涯学習課
33	三線をはじめてみよう	三線をはじめてみたいひとのための実践講習	平得公民館
34	子ども達がすこやかに育つように	青少年の健全育成のため私たちができること等	青少年センター
35	コミュニティ活動のすすめ	公民館等の地域活動により自らの地域を活性化する方法等	教育委員会
36	スポーツ・レクリエーションのすすめ	スポーツやレクリエーションと人の健康について	市民スポーツ課
37	生活習慣病の予防	高血圧・肥満・糖尿病等の予防について	健康福祉センター
38	赤ちゃんの病気と予防	乳幼児健診事業の状況と内容	健康福祉センター
39	知っておきたい国民健康保険	制度の内容や石垣市の事業の状況	健康保険課
40	老後と年金	年金の目的、内容等について	市民生活課
41	福祉サービスについて	障害者福祉制度について	福祉課
42	生活相談について	最低生活保障とは	福祉課
43	お年寄りにやさしいまちづくりのために	高齢者福祉制度や介護保険制度について	介護長寿課
44	児童・母子・父子福祉について	児童・母子・父子福祉制度の説明及び現状について	児童家庭課

分類：多彩で活気あるまちづくり

番号	講座名	講座内容	担当課
45	いしがきの農業について	石垣市の農業の現状と課題や将来的展望	農政経済課
46	亜熱帯農業の可能性	石垣で生産できる作物の紹介や将来性	農政経済課
47	石垣牛はブランド品	石垣牛の優良性や本土産優良牛との比較等	畜産課
48	農地基盤整備ってなあに？	農地の基盤整備の必要性和実績について	むらづくり課
49	いしがきは薬草の宝庫ってほんと？	石垣市に自生する薬草の種類、効用について	地域振興室
50	つくり育てる漁業のすすめ	養殖漁業や浮魚礁の活用等、資源管理型漁業について	水産課
51	商業の活性化を進めるために	中心市街地活性化策や商業の近代化について	商工課
52	商工金融対策事業ってなあに？	制度内容や申請方法等について	商工課
53	伝統工芸の継承、特産品の開発	石垣市の伝統工芸品や特産物について	商工課
54	来てよかったと言われる「いしがき」をめざして	観光リゾート産業の振興を図るためホスピタリティについて	観光課
55	いしがきの活性化と観光	観光産業が市の活性化にどのように関わっているのか	観光課
56	経験・技能の有効活用について	シルバー人材センターの仕事や役割について	シルバー人材センター
57	平和な島よ永遠に	石垣市の平和行政について	広報広聴課
58	性別にとらわれない社会をめざして	これからの共同参画について	広報広聴課

分類：計画的な土地利用

番号	講座名	講座内容	担当課
59	土地利用について	石垣市の土地利用に関する現状や方針について	企画調整室

分類：計画推進のために

番号	講座名	講座内容	担当課
60	議会のしくみ	議会のしくみや役割について	議会事務局
61	税金の種類やしくみ	税金のしくみや徴収状況、将来予測について	税務課
62	石垣市の家計簿について	市の財政状況や計画等について	財政課
63	石垣市ってどんなところ	石垣市の統計調査について	広報広聴課
64	市民サービス窓口いろいろ	各種届出の方法や証明書等の請求申請について	市民生活課
65	情報公開制度について	石垣市の情報公開施策について	総務課
66	役所の職員あれこれ	地方自治法、地方公務員法、職員数等について	総務課
67	地方分権あれこれ	地方分権や市町村合併について	総務課・企画調整室
68	光と風ゆめみらい交流都市をめざして	第3次総合計画について	企画調整室



## 県植樹祭

# よみがえれ 緑のいぶき

## 新港緑地で植樹



県植樹祭には大勢の市民が参加してヤエヤマヤシを植樹しました（石垣港新港地区緑地）

「よみがえれ 珊瑚礁の島 緑のいぶき」を大会テーマにした第五十三回沖縄県植樹祭が、四月二十七日に石垣市内の石垣港新港地区緑地で開催されました。植樹祭にはおよそ七百人が参加。ヤエヤマヤシやハスノハギリなど千五百四十本をそれぞれ植樹しました。

県植樹祭式典では、知事代理で嘉数昇明出納長が主催者あいさつ、大濱長照石垣市長の開催地あいさつなどのほか、緑の少年団を代表して島仲栄睦君（六学年）、西垣菜美さん（六学年）が大会決議を宣言しました。

大会決議は、「一人一人がみどりの大切さについて考え、みどりがもたらす多くの恵みに感謝し、そして、このかけがえのないみどりを、みんなが増やし守り育てていくことを決議します」というもの。

式典のあと、植樹作業に入り、参加者全員が新港緑地の護岸沿いに「大きく育って」の願いを込めてヤエヤマヤシなどを植えました。

次回の県植樹祭は、読谷村で開催されます。

## 明和の大津波で慰霊祭

### 宮良タフナー原、慰霊の塔 災害に対する心構えあらたに



市主催による平成十四年度の明和大津波遭難者慰霊祭が、四月二十四日に宮良タフナーバルにある慰霊の塔で厳かに執り行われました。＝写真

明和八年（西暦一七七一）の四月二十四日に石垣島近海で大地震が発生。まもなく大津波が各島々を襲い、遭難死亡者九千三百人余の犠牲者を出しました。これが史上有名な八重山の「明和大津波」です。

慰霊祭は大津波遭難者のご冥福を祈り、併せて防災思想の高揚を図るために毎年開催しています。式辞で大濱長照市長は「自然災害

のもたらす悲惨さを貴重な教訓とし、災害に強く安心して暮らせるまちづくりを全力を挙げたい」と述べ、献花しました。

そのあと、大濱菜津子さん（大浜小六年）、内原美希さん（白保中三年）、与那覇歩さん（八商工二年）の三人が作文を朗読。そのなかで内原さんは「遭難者のご冥福をお祈りすると同時に、災害に対する心構えをあらたにすることを誓います」と述べました。

慰霊祭では、詩吟奉納も行われ、最後に一般参加者が次々と献花を行いました。





3区 前盛太郎

石垣市登野城619  
☎2-1340  
担当地区：登野城



6区 鳩間真吉

石垣市字大川348-1  
☎2-5515  
担当地区：大川



11区 譜久村良公

石垣市新新川2440-2  
☎2-7604 担当地区：新川、真喜良第1団地



16区 高嶺英康

石垣市字川1815-1  
☎8-2145  
担当地区：川平



21区 東川平勇

石垣市字白保214-7  
☎6-7207  
担当地区：白保



26区 宮城茂正

石垣市字平久保234-241  
☎9-2317  
担当地区：久宇良



31区 喜友名朝秀

石垣市字真栄里1111-209  
☎2-5966  
担当地区：羽布、於波登



36区 仲松益貴

石垣市字川平1176-159  
☎8-2515  
担当地区：大滝、神部、吉原



2区 新城永三

石垣市字登野城769-9  
☎2-6031  
担当地区：登野城



5区 細工富雄

石垣市字大川209  
☎2-4578  
担当地区：大川



10区 仲大底安福

石垣市新新川140-2  
☎3-6106  
担当地区：新川



15区 国仲定夫

石垣市字崎城282-6  
☎8-2204  
担当地区：崎城



20区 仲宗根良光

石垣市字宮良244  
☎6-7201  
担当地区：宮良



25区 井上富夫

石垣市字伊原原313  
☎9-2523  
担当地区：伊原



30区 當銘康也

石垣市字大浜2064  
☎3-2530  
担当地区：三和、川原



35区 平良幸治

石垣市字白保1794-16  
☎6-7422  
担当地区：大里



1区 慶田城政用

石垣市字登野城828-7  
☎2-8032  
担当地区：登野城



4区 友利シゲ子

石垣市字登野城580-2  
☎2-5085  
担当地区：登野城



9区 宮良長定

石垣市新新川45-2  
☎3-3188  
担当地区：新川



14区 島田セツ子

石垣市字登野城2389  
☎2-5895  
担当地区：萬田



19区 小底善功

石垣市字大浜93  
☎2-6394  
担当地区：大浜、磯辺



24区 前上里進

石垣市字伊原原93  
☎9-2230  
担当地区：伊原原



29区 上地勝久

石垣市字野底1123  
☎9-2168 担当地区：栄、兼城、下地、多良衛



34区 仲山忠篤

石垣市字真栄里66  
☎2-8015  
担当地区：真栄里

## 地区プロパー紹介

平成14年度の「地区プロパー」が次のように決まりました。

地区プロパーは、市役所と市民の間で行政事務の推進に携わり、市役所からの通知書の配布、市県民税、固定資産税、国民健康保険税、国民年金などの納付のお願いに伺います。また、「広報いしがき」、「議会報」など市が発行する刊行物の配布等を行います。



8区 崎枝孫雄

石垣市字石垣133  
☎2-8200  
担当地区：石垣



13区 友利三郎

石垣市字名蔵243-234  
☎2-5993  
担当地区：名蔵、元名蔵



18区 大浜徳一

石垣市字平得366  
☎2-6596  
担当地区：平得



23区 金城徳哲

石垣市字桃里96-100  
☎6-8414  
担当地区：伊野田、大野



28区 平良辰男

石垣市字平久保446  
☎9-2465  
担当地区：平野



33区 狩俣恵徳

石垣市字新川2367-101  
☎2-926 担当地区：新川、新川団地、真喜良第2、3団地



7区 武松一男

石垣市字石垣168-1  
☎2-6321  
担当地区：石垣



12区 大濱千代子

石垣市字新栄町73-8  
☎2-2162  
担当地区：新栄町



17区 石川真治

石垣市字梓海273  
☎9-2115 担当地区：米原、富野、大田、伊一名



22区 砂川清

石垣市字桃里165-553  
☎6-8180  
担当地区：星野



27区 大松久吉

石垣市字平久保26  
☎9-2156  
担当地区：吉野、平久保



32区 宮良信和

石垣市字大川1153  
☎3-1873 担当地区：美崎町、浜崎町、八島町



# 郡民の盛り上がり重要に

# 新空港早期建設で要請



新石垣空港早期建設の要請報告を行う大濱長照市長や山田隆一郡民の会会長（右から二人目）

## 三市町、郡民の会など 署名運動に協力を

市議会に続いて新石垣空港の早期建設要請を県、各省市町、国に対して行ってきた三市町、市民団体の郡民の会、

地元白保公民館などの代表は四月二十四日、市庁議室で要請報告を行いました。三市町を代表して大濱長照市長は

「（新空港は）離島地域の振興に欠かせない重要な公共施設として協力をいただけるものと確信した」と述べるとともに、「要請行動はこれが最後。今後は早期建設に向けた郡民運動が重要になる」との認識を示しました。

新石垣空港早期建設を進める郡民の会の山田隆一会長も「二十五年来の願望は理解していただいている。あとは早期建設に向け地域で最大の努力をすること」と報告し、現在進めている早期建設への署名運動への協力を呼びかけました。

### 署名運動展開中

署名運動については地区プロバァのご協力を得て取り組むことになりました。地区プロバァが各家庭を訪問いたしますのでご協力ください。

## 5月は消費者月間です

安全・安心に暮らせる  
社会をめざして

消費者・事業者・行政がそれぞれ立場から考えなければならぬ問題だと思います。

消費者トラブルを防止し公正な経済社会をつくるには、消費者自らが確かな知識・判断力をしっかり身につけ、情報を正しく理解し、適切な行動をすることが求められます。また、事業者は、消費者に対して十分な情報提供・情報開示を行う必要があります。

もし、あなたが・・・あなたの身近に・・・

「**トラブルに巻き込まれ困った**」ことになってしまったら

一人で悩まないで  
**すぐ相談しましよ**  
う！

「困ったときの相談先」

● 沖縄県県民生活センター  
八重山分室

（電話 2-11289）

● 沖縄県八重山警察署  
（電話 2-0110）



平成十四年度は、沖縄が復帰してちょうど三十年間という節目にあたります。これまでの三十年間は、沖縄振興開発特別措置法により、さまざまな振興開発が図られてきました。しかし、その沖縄振興特別措置法も平成十三年度で完了し、平成十四年度からは、新たな特別措置法により、新たな沖縄の振興を図り、沖縄の新時代を切り開いて行くという節目にあたりているわけであります。

これまで、本土との格差是正のため、さまざまな社会資本の整備を主に、沖縄の開発が図られてきたわけです。しかし、現実には、復帰して三十年たった今日を迎え、しても相変わらず本土とは、様々な格差があります。顕著にあらわれていますのが失業率などですが、やはり沖縄の現状は、決して本土並みとはなっていないと思います。

沖縄本島は、なおさらのことと基地問題などでは決して本土と同じといえないある意味で一国二制度的な現状が続いていることが、沖縄が復帰して三十年経った今日の現状で

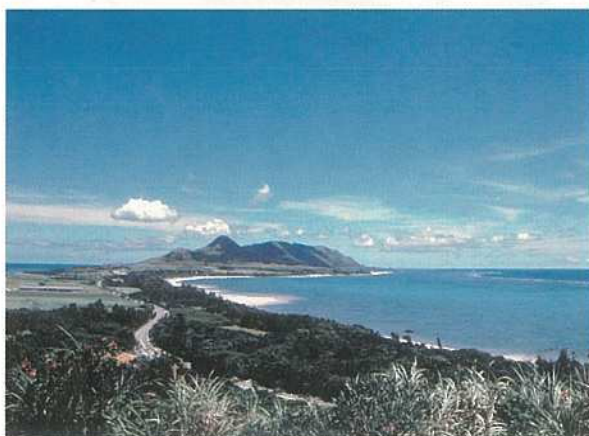
あります。

石垣市においても、この三十年間さまざまな社会資本の整備が図られてきました。道路が良くなり、橋が良くなりました。また、学校や病院などの建物や施設も復帰前に比べますと大変な進歩がありま

## 復帰30周年に思う

### リーダーの資質とは

市長のおはようロマンメッセージ



たわけです。

そういうなかで、石垣市の現状を見ても、やはりいまでも本土との格差があることは、いかならない事実でありますし、これから新たな沖縄新法のもとで石垣市も発展を

新しい年度の始めですの、取り上げて特に申し上げたいことは、それぞれの部署で課長を中心として、自ら担当する職責を全力をあげて取り組んでほしいと強く要望するし、だいです。

私たちは、職場では多くの方々と力を合わせて勤務して

ことも課長として求められる大事な事だと思えます。

中国の古典、皆さんがよく知っている論語という本の中で、孔子は、こういう事を言っています。「その身正しければ令せずして行わる、その身正しからざれば令すといえども従わず。」という言葉があります。これは、リーダーとしての心の持ち方を正しく言った言葉だと思えます。やはり、リーダーとしてその地位にいる方は、ぜひ心してほしいと思えます。

そしてまた、やはり中国の古典で、老子の言葉に次のような言葉があります。

「太上は、下もこれあることを知る。その次は、親しみてこれを誉む。その次にこれを畏る。その下は、これを侮る。」という有名な言葉があります。これは、リーダーがどういうランク付け、あるいは、どういう種類にいるかというわけ方を示したもので、指導者あるいはリーダーというものは、どうい方がいかという事をいつているわけ

いるわけです。それぞれの能力や適正を発揮するのは、もちろんのこと自らも学習しながら資質を高めて問題解決にあたっていくことが何よりも大事なことだと思えます。課長は、リーダーシップを十分発揮していただき、その課をしっかりとまとめたい

の課長あるいは部長は、大変親しみが持てて良い人だ」と

誉めたりする。こういうリーダーが一番良いかという決してそうでもなく、もちろん良いリーダーですが、「太上は下これあるを知る。」というリーダーこそが一番だと、老子はいつているのです。つまり、優れたリーダーは、ただそこにいるだけで、そのポストに存在しているだけでその存在を十分認識できるとい

う、つまり空気や水のようにそこに存在しているだけで立派なリーダーと言うことだろうと思われま。そして、畏れられたり、怖がられたり、あるいは、侮られ、馬鹿にされるリーダーは、最低であり一番悪い、あるいはランクの低いリーダーではないかと思えます。

孔子や老子など中国の思想家の言葉は、今日なお、その輝きをましても私たちの職場においてもそれぞれの職責において、かみしめて心して充分頭に入れ、忘れてはならない言葉だと思えます。

普通よくいわれるのは、「あ

市長のおはようロマンメッセージ  
四月十六日放送分の要旨です。



## 元気よくこいのぼり掲揚式

石垣市主催の「こいのぼり掲揚式」が四月十九日に、市内新川の舟蔵公園（児童公園）で行われました。児童福祉週間（五月五日）同十一日にちなみ、子どもたちの健やかな成長を願って毎年行われています。写真。

掲揚式には新川、大川の両保育所園児八十人余りが参加。大濱長照市長は「元気な子どもになって下さい」と述べ、「♪屋根より高いこいのぼり♪」の歌にあわせて一緒にこいのぼりを掲揚しました。



## 台湾からの大型クルーズ船再開

昨年の十一月以来、入港が途絶えていた台湾からのクルーズ船が四月四日、五カ月ぶりに基隆港から石垣港に入港しました。写真。

入港したのは、スタークルーズ社の大型クルーズ船「スーパースター エーリス

## 消防庁長官表彰に鹿川さん

二〇〇一年度消防庁長官表彰を受けた石垣市消防団の鹿川政夫副団長は四月十一日、三木巖市消防団長らと共に石垣市役所を訪れ、受賞報告を行いました。写真。

鹿川副団長は、三十七年間にわたって消防団活動に励み、所在地の大浜地域でも公民館役員を歴任するなど指導力を発揮、後輩の育成指導にも尽力していることなどが認められ今回の受賞となりました。

鹿川副団長は「受賞に恥じ

号」（約三万七千トン）。今年の九月まで毎週木曜日、計二十六回の入港が予定されています。

再開第一陣のクルーズ船には、台湾からの観光客四百五十四人が乗り込み、石垣市や観光協会が盛大なセレモニーで出迎えました。今年の九月までに約一万三千人の来島が見込まれています。

## 5月25日に八重山地区矯正展

全国各施設の受刑者が製作した刑務所作業製品を一堂に集めた「八重山地区矯正展」が、5月25日から26日までの2日間、石垣市民会館中ホールで開かれます。

全国各刑務所で製作した作業製品の展示販売のほか、ビデオ放映、パネル展示も実施します。展示即売品は、家具、革靴、革製バッグ、ガーデニング用品や民芸品などです。

◆お問い合わせ先 沖縄刑務所  
(電話098-948-1653)



ないように、これからも住みよいまちづくりに貢献したい」と、応対した大浜永造助役に話していました。鹿川副団長は一九六三年十二月に大浜町消防団（当時）に入団、八十年に班長、八十五年に分団長、二〇〇一年から副団長を務めています。

## 商業統計調査にご協力を

六月一日、商業統計調査が全国一斉に行われます。

この調査は、商業の実態を明らかにし、国や都道府県・市区町村における流通産業施策の基礎資料となるものです。

五月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。問い合わせは市広報広聴課広報統計課に（電話 2-1243）





## やめましょう 犬の放し飼い

犬の放し飼い、となり近所がみんな迷惑しています。

そこで、次のことを守ってください。

一、昼も夜も放し飼いの犬は、やめましょう。

二、犬の散歩は、毎日しましょう。

この三つのことを守るだけで、みんなが安心して暮らせるのです。

三、散歩時の犬のフンは、飼い主が必ず始末しましょう。

(市生活環境課)



## Wカップのボールキッズに!!

2002FIFA ワールドカップのスタッフの一員として県内から唯一、八重山高校のサッカー部員が「ボールキッズ」として選ばれました。

派遣される試合は、6月4日にさいたま市で開催される日本対ベルギー戦。4月25日に同校グラウンドで正式決定の発表が行われ、部員たちは「一生懸命がんばります」と、チバリヨの掛け声で元気よくガッツポーズ。心は、もう世界の晴れの舞台に飛んでいました=写真。

世界のスーパースターにボールを手渡す一生に一度の体験!と銘打ってコカ・コーラグループが、サッカーを愛する全国の青少年少女を対象に一般公募したもの。全国から寄せられた836チームの中から30チーム計420人が選ばれました。

八重高サッカー部(34人)から派遣されるのは14人。2年生の唐真盛人君は「世界トップの選手と技に身近で接することができるので最高」と、一生に一度のチャンスをゲットした喜びをかみしめていました。

喜びに沸く八重高サッカー部

## 野ソ共同防除について

石垣市病害虫防除協議会では、昨年から特にネズミによるサトウキビの被害が大きく、異常発生を防止するために徹底した共同防除を呼び掛けています。四月中旬に開かれた平成十四年度病害虫防除協議会では、野ソの防除について次のことが確認されました。

- ①サトウキビ 野ソ防除を年三回実施 第一回目四月〜五月 二回目九月 三回目十一月
- ②水稲 野ソ防除を年二回実施 第一回目四月〜五月中旬 第二回目十月〜十一月(二期作)
- ③パイン 野ソ防除を年一回実施

※使用農薬については、各自が農協支所購買窓口で受け取って下さい。

※畜産農家の方も畜舎周辺の野ソ防除を行ってほしい。  
野ソ共同防除についての問い合わせは  
市農政経済課

(電話 2-1307)



## ツベルクリン反応検査及びBCG接種のお知らせ

下記によりツベルクリン反応検査(ツ反)と結核予防接種(BCG)を実施しますので対象児の保護者の方は、母子健康手帳をよくお確かめの上もれなく受けさせますようお願いいたします。

	実施月日	受付時間	実施地区
ツ反	6月10日(月)	午後2時～午後4時	登野城・大川・石垣・美崎町・浜崎町
〃	6月11日(火)	午後2時～午後4時	新川・新栄町・その他の全地区
BCG	6月12日(水)	午後2時～午後4時	登野城・大川・石垣・美崎町・浜崎町
〃	6月13日(木)	午後2時～午後4時	新川・新栄町・その他の全地区

■実施場所 石垣市健康福祉センター 集団検診ホール

※対象児は3ヶ月～48ヶ月(平成10年6月9日生から平成14年3月9日生です)

尚、今回から新対象児となる乳児(平成13年3月12日生～平成14年3月9日生)にはハガキで通知をいたします。また、これまでに結核予防接種(BCG)を受けた子はのぞきます。

当日は、母子健康手帳を忘れずにご持参下さい。

<お問い合わせ> 保健福祉部健康福祉センター  
電話 8-0088 (内線) 103、113



## 児童手当認定請求書を受付中

該当する方は早目に申請して下さい。

児童家庭課では、平成14年度児童手当認定請求書の受付を始めています。該当する方は早めに申請してください。

### 支給対象

小学校入学前の子どもを養育しており、前年の所得が一定未満の方に支給されます。(現在、児童手当を支給されている方は、特に申請する必要はありません。ただし、養育する児童が増えた場合は、額改定認定請求の手続きをしてください)

### 支給期間

申請した月の翌日から。遡っての支給はしませんので早急に申請をしてください。(手当の額は第1子・第2子まで一人につき月額5000円。第三子以降は10000円。支給は年3回に分けて行われます)

### 申請に必要なもの

印鑑、請求者名義の預金通帳、児童手当用所得証明書、厚生年金加入証明書  
その他、必要に応じて提出する書類があります。

### 申請先

石垣市役所保健福祉部 福祉事務所 児童家庭課 (電話 2-1704)  
(公務員の方は勤務先で) ※独立行政法人勤務の方は市役所児童家庭課となります。



# 変わります

## 市税・納付書 及び督促状

石垣市では、金融機関での地方税の延滞金及び督促手数料の計算事務廃止に伴い、納付書及び督促状の様式について変更いたしました。

### 納付書

期別納付書の金融機関取扱い有効期限が記載されました。（取扱い有効期限を過ぎた納付書では納付できなくなります。取扱い有効期限後は、督促状兼納付書での納付となります）

### 督促状

督促状が納付書を兼ねる形式になりました。（督促状兼納付書にも取扱い有効期限が記載されていますので、その期限を過ぎた場合、市役所窓口での再発行納付書でなければ納められません）

### 市税は納期限内に納めましょう。

市税を滞納すると高い延滞金が加算され、滞納処分を受けるなど不利益を受けますが、石垣市にとっても貴重な市税の中から滞納整理に多くの余分な経費と時間がかかることになり納税者全体の不利益となるのです。市税の期限内納付に是非ご協力ください。また、納め忘れ防止に口座振替をご利用ください。

## 春の行政相談

とき 平成14年5月24日(金) 午後2時～7時  
ところ 白保公民館

市民が毎日の暮らしの中で感じている役所の仕事についての苦情や要望について相談をお受けいたします。

行政相談員 慶田盛安三・高嶺幸子

## 春の行政相談週間

5月20日(月)～5月26日(日)



多宇久美子

石垣市字白保268-95  
☎ 2-7195  
担当地区：白保(北)



世持カツ子

石垣市字白保253-2  
☎ 2-7912  
担当地区：白保(南)



前上里栄吉

石垣市字伊原岡93  
☎ 2-2230  
担当地区：伊原岡・明石



大松 正昭

石垣市字平久保25  
☎ 2-2138  
担当地区：久守・平久保・平野



上地 勝久

石垣市字野底1123  
☎ 2-2168  
担当地区：兼・奥橋・野底・伊上



上原 一枝

石垣市字大浜2034-495  
☎ 2-5984  
担当地区：おもと・奥南三船・順



新城 悦子

石垣市字大浜35-1  
☎ 2-4729  
担当地区：主任児童委員



宮良 妙子

石垣市字白保730-7  
☎ 2-8718  
担当地区：主任児童委員

## 民生・児童委員の紹介(1区)

石垣市民生委員・児童委員(平成13年12月～平成16年11月)のメンバーは次のとおりです。今回は第1区の顔ぶれを紹介いたします。なお、第2・3区については6月号で紹介いたします。

石垣市民生委員児童委員協議会(山田善照会長)は、総勢68人の民生児童委員で構成されています。地域福祉の増進を図るため、自主活動並びに協力活動を常時行っています。



玉城 トミ

石垣市字大浜152-2  
☎ 2-8790  
担当地区：大浜(上)



次呂久勝子

石垣市字大浜250-5  
☎ 2-5285  
担当地区：大浜(下)



前津 英次

石垣市字大浜262-1  
☎ 2-2790  
担当地区：大浜(南)



玻座真愛子

石垣市字大浜134  
☎ 2-304  
☎ 2-2978  
担当地区：磯辺



上里 米

石垣市字宮良222-1  
☎ 2-7103  
担当地区：宮良(東)



崎原 正雄

石垣市字宮良221-2  
☎ 2-7626  
担当地区：宮良(西)



野原 伸子

石垣市字平得292  
☎ 2-2505  
担当地区：平得(西)



浦本 マツ

石垣市字平得326  
☎ 2-1331  
担当地区：平得(東)



森田 トコ

石垣市字平得153-2  
☎ 2-2233  
担当地区：平得(南)



大山 幸子

石垣市字真栄里204-295  
☎ 2-9300  
担当地区：真栄里(中)



山田 善照

石垣市字真栄里48  
☎ 2-5701  
担当地区：真栄里(東)



仲山 伸子

石垣市字真栄里9  
☎ 2-8104  
担当地区：真栄里(西)



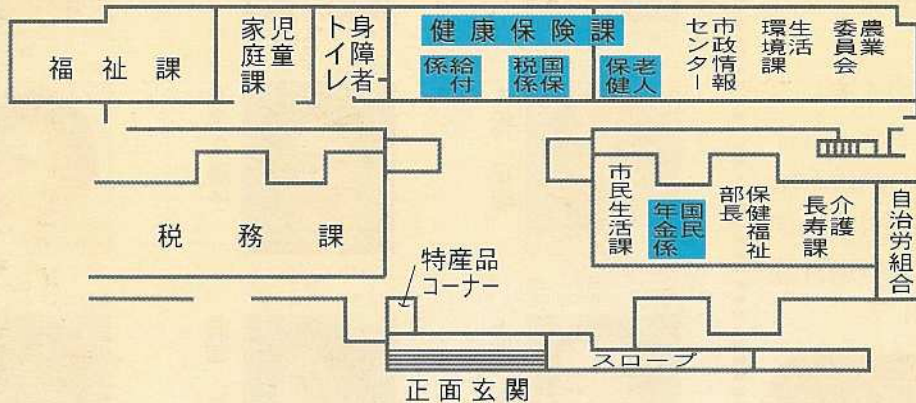
## 健康保険課(旧国保年金課)庁舎内移転のお知らせ

4月1日に行いました保健福祉部の機構改革に伴い、これまでの国保年金課(給付係・国保税係・国民年金係)が、健康保険課(給付係・国保税係)と名称を改め、健康増進課老人保健係も健康保険課給付係に統合しました。

また、国民年金係は市民生活課へ統合しました。

したがいまして、6月3日(月)から下図のとおり庁舎内移転をしますのでお知らせします。

6月3日より



「6月1日は人権擁護委員法」が施行された日です。

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として、皆さんとともに一層の人権尊重思想の啓発に努めることを申し合わせております。

あなたの街には、石垣市長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。人権擁護委員はあなたの街の相談パートナーです。人権についてのお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守れます。

- 山田隆一 美崎町7-4 電話 2-3083
- 山城京子 大川33 電話 2-3512
- 上間吉子 登野城126 電話 2-2665
- 伊是名八郎 平得55 電話 2-1633
- 成底方銆 大浜122-1 電話 2-5175
- 仲吉八重 大川196-1 電話 2-2160
- 具志堅全松 大川404 電話 2-4169
- 玻座真 武 石垣82 電話 2-5552

人権擁護  
委員制度を  
ご存知ですか

5月  
は自動車税の納期です  
納期限をお忘れなく、  
納期内に納めましょう

●お問い合わせ●

自動車税事務所(098-879-1627)

宮古支庁県税課(09807-2-2554)

八重山支庁県税課(09808-2-3045)